



このコーナーは2週号・4週号に掲載しています。

「市民の広場」掲載の注意事項

- 「市民の広場掲載依頼書」(広報広聴担当または公共施設に設置)を、利用施設で確認をとってから広報広聴担当に提出してください。
○政治・宗教・営利活動として行うものは掲載できません。
○同一団体の掲載回数は、「仲間募集」と「講習会・講演会」「イベント」を合わせて年3回(4月～翌年3月)までです。
○仲間募集は先着順で掲載します。
○催しなど日時が決まっている原稿の締め切りは、原則、広報いちかわ発行日の22日前の金曜日まで(必着)です。

★ご注意ください★

講習会・講演会、イベントの締め切りが変わります

Table with 2 columns: 掲載分, 締め切り. Row 1: 平成22年1月23日号, 12月24日(木)

仲間募集の掲載申し込みは12月25日(金)までで一休止

受け付けの再開は来年4月1日(木)からとなります。講習会・講演会、イベントについては、締め切り日厳守で受け付けています。
なお、継続的な活動を行う団体の一日体験や無料体験会などの行事は、「仲間募集」の扱いとなります。

訃報

「馬酔木」沖「最高顧問」は、11月9日に逝去されました。95歳でした。謹んでお悔やみ申しあげ、冥福をお祈りいたします。

いちかわ文芸俳句選者の林翔氏(俳人協会顧問)は、11月9日に逝去されました。95歳でした。謹んでお悔やみ申しあげ、冥福をお祈りいたします。

催したのしもう

イベント

- テーブル・コーディネート展 12月12日(土)・13日(日)・16日(水)～20日(日)午前10時～午後5時/八幡市民談話室/グリーンシード/☎090-8100-4561氏家
●パッチワークキルト展 12月13日(日)午前10時～午後3時/大野公民館/キルトアヤ/☎339-7185松澤
●演奏会 12月13日(日)午後2時～4時/行徳文化ホールI&I/行徳吹奏楽団/☎090-3228-6245堀内
●よみがえれ青春「歌声広場」 12月20日(日)午後2時～3時30分/男女共同参画センター/寺子屋/☎371-1840伊与久
●クリスマスダンスパーティー 12月23日(祝)午後1時～4時/南行徳市民センター/1,000円(茶菓子付き)/南行ダンスクラブ/☎090-1801-8144泉沢
●文化体験活動(児童・生徒および保護者) 1月23日(土)午後1時30分～3時/市川教育会館/子どもが豊かな文化を体験する会/☎376-0770山崎
●お正月用生け花 12月26日(土)午後1時～3時/行徳公民館/2,500円/鈴木会/☎396-7147川口
●学習会 12月26日(土)、1月16日(土)午後1時30分～4時30分/八幡市民談話室/1回300円/市川朝鮮問題研究会/☎373-2685石本
●ダンスパーティー 12月26日(土)、1月29日(金)午後1時15分～4時30分/文化会館/700円/ダンスサウンズ市川/☎340-1801大塚
●ダンスパーティー 12月27日(日)午後1時30分～4時30分/文化会館/1,500円/アマポーラ/☎090-4019-0895三上

仲間やってみよう

仲間募集～趣味交流

語学・教育

- フランス語会話(入門～初級) 月3回金曜日午前10時～11時30分/行徳公民館/入会金

- 1,000円、月3,200円/同サークル/☎090-9717-4548同事務局
●英会話(海外旅行者向) 月3回土曜日午前9時～正午/男女共同参画センター/入会金2,000円、月3,000円/アニーズ/☎325-4294四戸
●初級英会話(主婦・年配者) 月4回金曜日午前10時～11時/文化会館/入会金1,000円、月4,000円、1,000円(教材費半年分)/レディーバード/☎339-2367イシバシ
●英会話(初級、中級) 月4回火曜日午後1時～3時/曾谷公民館/月3,500円/コスモス/☎090-3212-9870三浦

スポーツ・健康

- ストレッチ&ジャズ体操(中高年) 月4回木曜日午後3時～4時30分/市川公民館/月3,000円/市川ジャギークラブ/☎323-1396渡辺
●バウンデテニス(中学生以上) 毎週金曜日正午～午後2時30分/市川駅南公民館/入会金500円、月500円/駅南バウンデテニス/☎326-4493三樹
●太極拳 月4回金曜日午後1時～3時/勤労福祉センター/月3,000円/元氣会/☎376-8647伊藤
●太極拳 月4回木曜日午前10時～11時30分/新井地域ふれあい館/入会金1,000円、月1,500円/同心会/☎395-7384森川
●練功と益気功 月4回土曜日午前10時～11時30分/信篤公民館/3カ月1,000円/練功クラブ/☎395-7521北村
●合気道(少年部、一般部) 毎週火曜日午後6時～7時(少年)、午後7時30分～8時30分(一般)/行徳公民館/少年月3,000円、一般月4,000円/市川合気会/☎397-2180加藤
●空手 月4回日曜日午前9時30分～午後0時45分/市川公民館/月2,000円/市川空手サークル/☎090-6179-7999鈴木
●ダイエットヨガストレッチ(女性) 月4回火・木曜日午前10時～正午/男女共同参画センター/1回1,000円/サザンクロス/☎090-4090-3248糟谷
●ヨーガ 月3回日曜日午後7時～8時30分/若宮公民館/3,000円/ダーマヨーガ/☎337-0496小林
●健康吹き矢 第1・2・3月曜日正午～3時/行徳公民館/月2,000円/日本吹き矢連盟市川雅支部/☎370-5075大友

舞踊・ダンス

- フラダンス 月3回月曜日午前10時30分～午後1時/大野公民館/入会金2,000円、月3,300円/ケアリーラニフラグループ/☎372-4976堀内
●社交ダンス(初心者～中級) 月3回水曜日午前9時30分～正午/市川公民館/月2,000円/水曜会/☎334-4877兼山
●社交ダンス(初級・中級、60才以上) 第1～4土曜日午前10時～正午/勤労福祉センター/月1,000円/みどり会/☎378-0239大塚
●フラメンコ 毎週金曜日午前9時～午後2時(1クラス45分)/曾谷公民館/入会金1,000円、年会費4,000円、月3,500円/ラ・フエンテ/☎090-3576-5619横山
●新舞踊(60歳以上) 第1・3金曜日午後2時～4時/市川老人いこいの家/月1,000円/同会/☎377-7636舟木

音楽・芸能

- カラオケ 月4回水曜日午後7時～9時/南八幡三丁目自治会館/月3,200円/南八幡カラオケ同好会/☎378-8624高橋

その他

- 書道(初心者) 月4回金曜日午後1時30分～3時30分/勤労福祉センター/入会金1,000円、月3,500円/本八幡書道クラブ/☎377-0011宇田川
●着付け 月3回木曜日午前10時～午後2時～午後7時～の各2時間/文化会館/入会金2,000円、月2,700円/雅び会/☎334-2144渋谷
●着付け・礼法 月3回火曜日午後2時～4時/大野公民館/入会金1,000円、月3,000円/てまり/☎337-0324川井
●陶芸 月4回金曜日午前9時～11時30分/行徳公民館/3,000円(材料費込)/陶芸グループ行徳/☎357-3210村田
●つるかご編み 第1・3金曜日午前10時～正午/鬼高公民館/1回1,000円(材料費別)/かごukiuki/☎370-0439鈴木

1%支援制度の支援対象事業

ペット掲示板

- ネコ 1歳半で白地に黒・右目が白濁・左目の下にキズ/市川南3丁目付近で不明 ☎090-6499-5093木村

行徳文化ホールI&I受け付け時間の変更

行徳文化ホールI&Iの利用申し込みは、毎月月初めの開館日午前10時から行っていました。平成22年2月1日(月)からは午前11時からとなります。

なお、午後の受け付けは現在同様に行徳文化ホール事務室で行います。

☎701-3011同ホール(末広1-1-48)

いちかわ文芸

俳句

淵上 千津 選

羅漢の井山搾り水の秋

市川 澤田 鉄治

夫といふ動かざる友秋薔薇

市川 澤田美佐子

釣銭に魚の臭ひ北風荒るる

菅野 大熊 正子

鳥獣も人も遠ざけ山眠る

奉免町 小田中準一

書けそんで書けない童話星月夜

平田 山崎 蓉子

短歌

安田 恭子 選

過ぎし娘の測り知れない哀しみの編みこまれたる青のマフラー

平田 山崎 蓉子

仲秋の名月清し天空に宵の雷雨を序曲となして

曾谷 渋谷 雅子

アシタバを食いつくしたる青虫がアゲハとなりて大空に舞う

原本 坂本 隆子

線香に火を点しつづける青年のままに逝きたる弟徳久

曾谷 林田美奈子

海の蒼さ捉へがたしも掬の潮に透きわたるわがたなごころ

宮久保 大河内卓之

川柳

岡本 公夫 選

住みついた貧乏神に留守たのみ 意気地なし七夫の遺影が笑つてる

国分 大岩とおる

煙突がなくてもサンタ枕元

原本 森田八重子

焼かないで済むよな日記残したい

日之出 大岡マサミ

柿をとり母の待つ顔思い出す

曾谷 長田早千子

「俳句選評」澤田鉄治さんは「山の水を搾り出す様に、間断なく滴り溢れ出てくる清冽な秋の羅漢の井の様を、格調高く詠んだ。山搾りの表現は美事である。澤田美佐子さんは、運命共同体である夫を、動かざる友と認識している。信頼と愛情に充ちた作品。大熊さんは、吹き荒れる北風の中で受けた釣銭の魚の臭ひに、そこはかない生活者の哀愁を感じた。類想句がありそうであるが捨てがたい情趣がある。小田中さんは鳥獣も人も息をひそめ、深閑と眠る枯山の厳然たる様を、美しく簡潔に詠んだ。山崎さんは、胸中に湧く子ども達へのメッセージ等を童話に仕立てたく挑戦している。が、なかなか思ふ様に書けない。星月夜の季語がその志の高さ、遙かさを十分に物語っている。
『短歌選評』山崎さん、突然に亡くなったのであろうか。娘の手編みのマフラーに作者もまた「測り知れない哀しみ」にひたっている。このマフラーを巻くことはあるだろうか。渋谷さん、名月が涼しいだけでは当たり前の作だが、月が昇る前に雷雨があったのを序曲のように感じて、何か大きな気分が出たのがある。坂本さん、今日摘みとつても明日には葉が出るというアシタバとアゲハの組合せが面白い。結句少し大げさなようにだが、作者の気持ちが出てくる。林田さん、亡くなつてから歳月がたつているのであろうか。「青年のままに」がかわれを誘う。殊更なことをいっていないのがかえって思いを深くしている。大河内さん、海の蒼さの捉えがたいのを、海のひとつくの水から歌つたのが眼目である。
『川柳選評』大岩さん、良いことを教えてくれました。私も寝込み着かれて困つていたんです。留守番とはねえ。森田さん、意気地なしでいいんです。想いが絶ちきれぬ物ではない。これは且那様も笑顔で見ていないのですか。哀しい句の後はベテラン小田中さんの句に救つて貰いました。パ、サンタさんとこから来たんだろう。大岡さんは私の句「焼いて死ぬつもり日記つけて寝る」を読んで作つた句。願いの佳吟です。でも、無いものなだりとも思える。だつて本心で書く日記は人に見せられぬ人間臭いものでも、お仕舞いの長田さん、私もこの間柿を探つて同じ事を思いました。縁側に座つて「まだここに残つてるよ」などと空を向いて言つてた母を。

「締め切り」毎月5日

「掲載」翌月の2週号 電子申請でも応募できます 詳細は、市のホームページをご覧ください。 問い合わせ ☎334-1106 広報広聴担当